

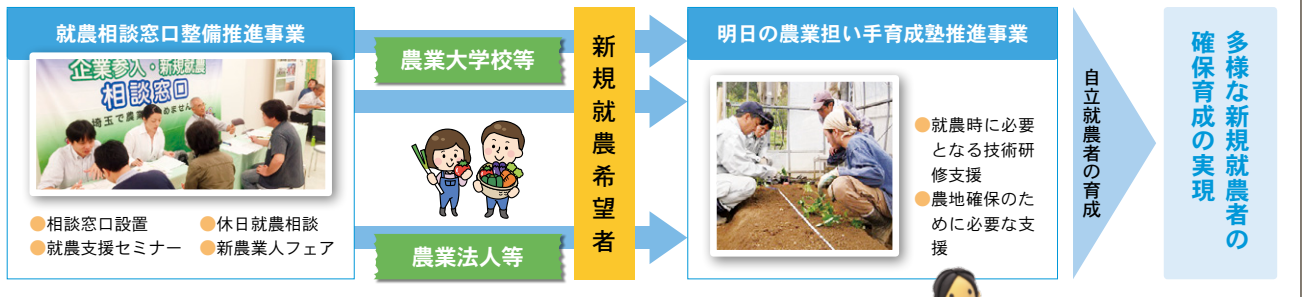
農林漁業者の経営力向上や農林水産業の競争力・持続性の強化を図るとともに、多面的機能の発揮を促進し、農林水産物を安定供給するための主な取組をご紹介します。

農業者の経営能力を生かした、競争力の高い農業の実現

農業の担い手を育成・確保するため、新規就農希望者に対する研修や就農のマッチング、農業経営の法人化支援等を行います。また、多様な担い手を育成するため、女性農業者の活躍を支援します。

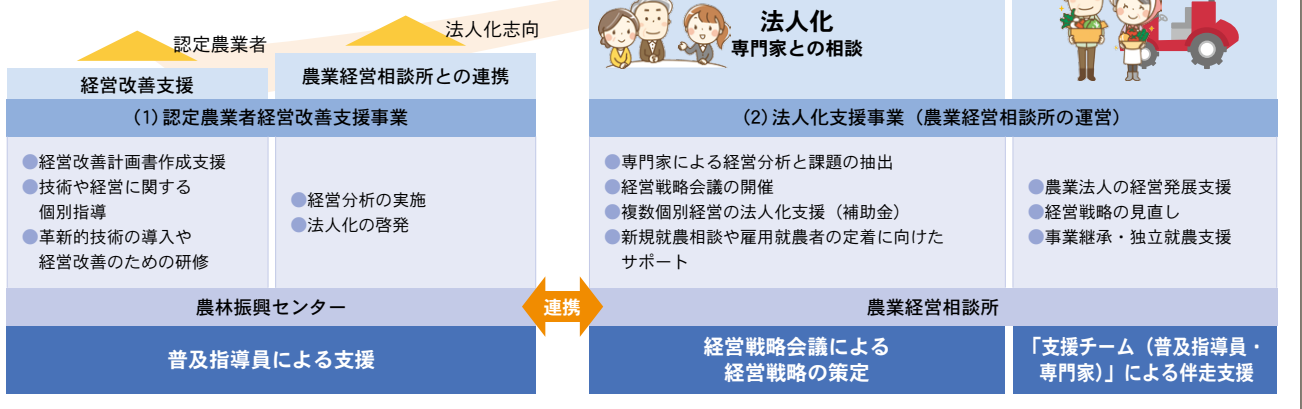
主な事業 明日の農業担い手育成塾推進事業

就農相談窓口の設置と「明日の農業担い手育成塾」の運営支援等により、農家子弟を含めた新規就農希望者の円滑な就農を促進し、多様な担い手の確保育成を図ります。



主な事業 農業経営法人化推進事業

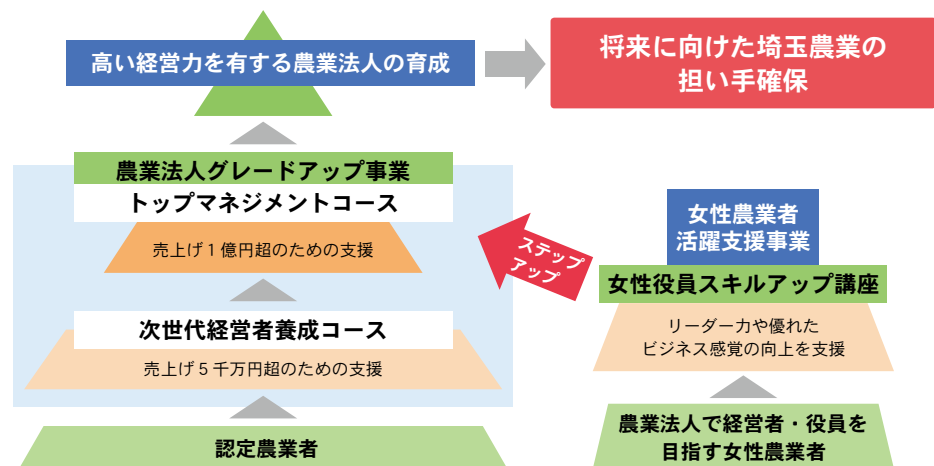
地域農業の担い手である認定農業者などの経営発展を支援し、農業経営の法人化を推進します。



主な事業

女性農業者活躍支援事業

農業法人で経営者・役員として活躍を目指す女性農業者を対象に、スキルアップと意識改革を図るための研修を実施します。



地域の特性に応じた、収益性が高く安定的な農林業経営に立脚する、持続性の高い農林業の実現

収益性が高く安定的な農林業経営に資するよう、農地の基盤整備や森林整備、未利用農地の利活用などに取り組みます。また、農業に係る様々なリスクへの対応を図るとともに、先端技術を活用したスマート農林業を推進します。

1 生産基盤

主な事業 農業生産を支える基盤の整備

農地の大区画化等により、農業生産性の向上と営農条件の改善を図り、農地の利用調整による経営規模の拡大や高収益を目指す農業経営体の育成を促進します。また、農業水利施設の整備により、用水不足や排水不良を解消するとともに、防災・減災上、重要な農業用ため池の耐震化と計画的な保全管理を推進し、自然災害の未然防止を図ります。

担い手を育む農地の整備

- =ほ場整備事業=
 ● 農地の大区画化
 ● 耕作道路を拡幅



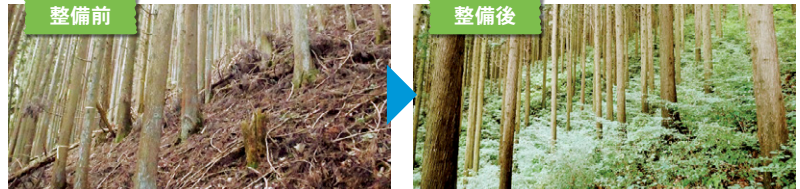
農業水利施設の整備

- =農地防災事業=
 ● 老朽化した農業用ため池等の整備



主な事業 水源地域の森づくり事業

水源地域において、手入れの遅れやシカの被害等により荒廃し緊急に整備が必要となっている森林を対象として、針広混交林の造成や荒廃森林の再生を行い、水源涵養機能などの多面的機能の維持向上やスギ花粉の削減、景観向上を図ります。



林内が暗くなったため下草が減り土壌流出のおそれがある森林

整備され針広混交林化しつつある森林

主な事業 未利用農地の利活用促進事業

未利用農地が比較的多い中山間地域において、未利用農地の整備と地域特性を生かした農産物の導入を一体的に支援し、地元農産物の高付加価値化と地域の魅力向上につなげ、中山間地域の活性化を図ります。



2 リスク対応

主な事業 農業法人経営継続計画策定支援事業

県を代表する経営類型のモデルとなる農業法人等に対して専門家を派遣し、経営の脆弱性、課題等を抽出し、防災・減災などのリスク回避・軽減を目的とした経営継続計画（BCP）の策定を支援します。



主な事業 特定家畜伝染病防疫体制強化事業

アフリカ豚熱や高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の予防対策や、迅速かつ的確な防疫対策に向けた危機管理体制の強化により、発生予防及びまん延防止を図ります。

家畜衛生情報共有システムの構築

- 家畜保健衛生所が持つ既存情報
- 畜舎のレイアウトや農場内の作業動線など、防疫作業に必要な情報を収集

情報をデジタル化し一元管理

野生鳥獣侵入リスク調査

- 野生鳥獣の生息状況等を把握
- 農場への侵入防止対策を検討

家畜伝染病の発生予防・まん延防止

主な事業 スマート農業の推進

農業従事者が減少・高齢化する中、作業の「省力化」「効率化」による規模拡大や経営の高度化、これまで経験や勘として培われてきた技術・知識の「見える化」を通じて、先端的な情報通信技術等を活用したスマート農業を促進します。



スマート農業に関する研究

- ドローンを活用した水稲や麦の生育障害監視技術の開発
- 施設キュウリ生産におけるAIの活用による生育・収量予測技術の開発

ドローンによる生育障害監視

生育不良

ドローンで撮影

施肥量調整

生育ムラあり

生育の均一化

AIによる生育・収量予測

カメラで撮影

AIで分析・予測

収穫予測量

月/日

スマート農業普及推進事業

- スマート農業普及推進研究会の開催
- モデル経営体によるスマート農業技術の実証

自動水管理システム

自動運転田植機

果樹産地再生支援事業のうち未来型果樹園実証展示事業

- 省力化生産モデルの実証試験地を整備
- 企業と連携した先端技術の実証

省力樹形

施設園芸先端サポート技術導入事業

- 労働生産性の改善に必要な機械や施設の導入支援
- 生産・経営管理技術の確立・普及

統合環境制御装置及び連動する機器 (細霧冷房システム)

無人防除機

主な事業 スマート林業の推進

林業従事者数が減少し、木材価格が低迷する中で、林業を維持・発展させていくために、ICT 技術を活用し、森林資源情報の精度の向上や素材生産の省力化を進め、生産性の向上を図ります。

県による森林資源調査の実施

- 航空レーザを活用した資源調査の実施
- 調査等で得られたデータをもとに森林クラウドシステムを構築

航空レーザ

森林クラウド

県 市町村 林業事業者

情報共有・利活用

林業事業者の取組支援

- 地上レーザ等の導入を支援し、高精度資源量管理を推進
- 丸太仕分け作業及び丸太自動認識システム等の導入を支援し、省力化を推進

ドローンレーザ

地上レーザ

ICTの活用

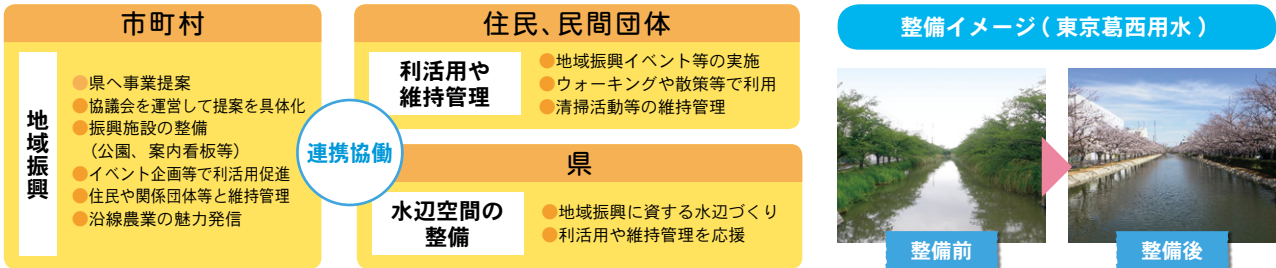
複数の丸太の径を瞬時に読み取り材積を測定

多面的機能が発揮される農林業及び農山村の実現

農業用水周辺の水辺の整備を通じて、良好な景観の形成、親水空間の提供など、多面的機能の発揮を図ります。また、都市部においても森林への理解を醸成し、都市と山村の連携による森づくりを促進します。

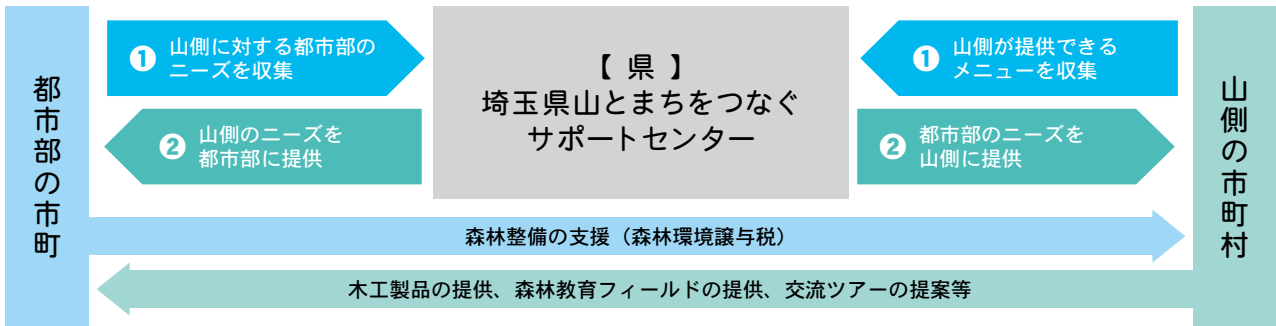
主な事業 水辺周辺活用事業（農業用水）

農業生産のために維持されてきた身近な水辺を対象として、県などが水路や遊歩道の整備を実施します。さらに市町村や地域住民と連携し、整備した水辺空間を活用したイベントの実施や周辺マップ作成等を通じて、都市近郊農業の魅力を発信します。



主な事業 森がつなぐ山とまちの未来事業

森林整備や木材利用を進めて森林の公益的機能の維持・発揮をより一層図ることを目的として、県が「埼玉県山とまちをつなぐサポートセンター」を設置し、都市部の市町と山側の市町村の連携した取組の促進を図ります。



需要に対応し、消費者に信頼される良質かつ安全な農産物を安定供給できる農業の実現

県産農産物の安全・安心向上を図るとともに、新型コロナウイルス感染症の影響などを踏まえ、オンラインの手法も活用して国内外での販路拡大を図ります。

主な事業 S-GAP 加速化推進事業

食品安全・労働安全・環境保全の取組をわかりやすく解説した県独自のGAP（S-GAP）の普及拡大を加速化させ、農場管理の安全性と信頼性を一層向上させることで、安全・安心な農産物を広く県民に供給します。また、流通・加工業者や消費者等のS-GAPに対する認知度の向上を図ります。



主な事業

県産米競争力強化プロジェクト推進事業

主食用米の需要が減少する中で、県産米の販売促進や消費拡大を支援していくことで、競争力強化を図り、県産米全体の評価を向上させます。



主な事業

狭山茶需要創出促進事業

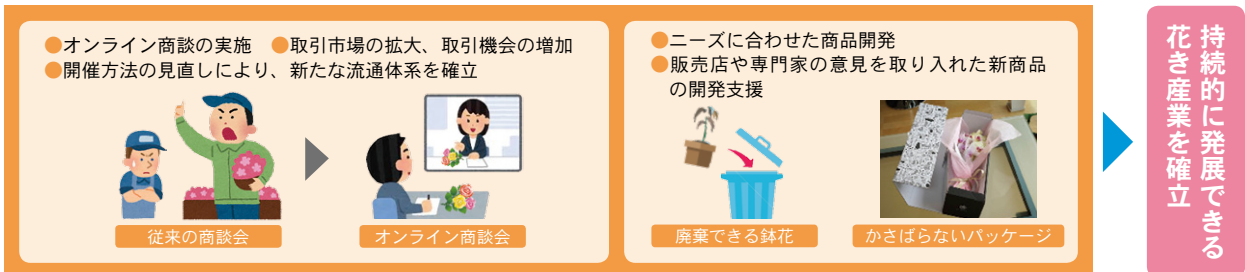
お茶の販売やレシピコンテストの開催、商品開発の支援などを通じて狭山茶の需要を喚起し、消費拡大を図る「オンライン狭山茶まつり」をWEB上で開催します。



主な事業

花きオンライン商談推進事業

コロナ禍に対応した商談システムを導入し、いかなる状況下でも持続的に発展できる花き産業の確立を図ります。



主な事業

埼玉農産物輸出総合サポート事業

県産農産物の海外販路を開拓するため、輸出を志向する生産者団体等への情報提供や、輸出先国でのPR・商談の実施など、輸出段階に応じた輸出支援を行い、県産農産物の輸出促進を図ります。

